

コーナー展示 京丹後市の鏡

京丹後市内には、古墳時代に築造された古墳が数多くあります。

古墳に葬られた被葬者とともに棺の中に納められた副葬品の中で銅鏡は、当時の人々にとっても現在の私たちにとってもひととき目を引く存在であります。

今回の展示では、京丹後市内から出土した銅鏡を一堂に集め（一部はレプリカ）、その変遷をたどります。

主な出品資料

大田南5号墳出土青龍三年銘方格規矩四神鏡（レプリカ）

大田南2号墳出土画文帯環状乳神獸鏡（レプリカ）

カジヤ古墳出土方格渦文鏡（京都府立丹後郷土資料館寄託）

愛宕神社1号墳出土斜縁四獣形鏡および型式不明

菩提東古墳出土鋸齒文鏡

大谷古墳出土捺文鏡

左坂C21号墳出土捺文鏡

天王山A17号墳出土捺文鏡

離湖古墳出土重圈文鏡（京都府立丹後郷土資料館寄託）

溝谷2号墳出土銅鏡

谷垣18号墳出土珠文鏡（京都府立丹後郷土資料館寄託）（京丹後市教育委員会所蔵資料）

開催期間 平成19年6月27日(水)～8月19日(日)

毎週火曜日は休館日



京丹後市立丹後古代の里資料館 京丹後市丹後町宮 108

TEL 0772-75-2431 FAX 0772-75-2432